たんぎん外為WEBサービス ご利用マニュアル

はじめにお読みください

令和4年10月

目次

目次i

1.	ご利用にあたって	1
1	サービス概要	
	1.1 サービス内容 1.2 サービスご利用時間	
2	取扱通貨について	3
3	ご利用可能環境について	3
4	セキュリティについて	4
5	操作こ必要な ID・パスワード	6
6	適用相場について	7
7	操作方法の概要	8
8	当行からの重要なお知らせ	. 10
2.	ご利用開始までの流れ	12
	1.1 外為WEB サービスの初回利用	
	1.2 承認パターンの設定	
	1.3 ユーザへの外海取	16

1. ご利用にあたって

1 サービス概要

1.1 サービス内容

外為 WEB サービスは、以下のサービスをご提供します。

THE VIED DECIMENTOUS.				
サービス項目	サービス概要			
仕向送金	海外金融機関宛て送金依頼、および国内金融機関宛て外貨建て送金依頼を 行うことができます。			
輸入信用状開設・条件変更	輸入信用状の開設依頼、および条件変更依頼を行うことができます。			

1.2 サービスご利用時間

1.2.1 サービス利用可能時間(金融機関営業日)

サービスの種類・内容	サービス利用可能時間(金融機関営業日)
仕向送金	8:00~23:00
輸入信用状開設	8:00~23:00
輸入信用状条件変更	8:00~23:00

※休祝日、および12月31日~1月3日を除く月曜日~金曜日(金融機関営業日)にご利用いただけます。

1.2.2 受付時限

サービスの種類・内容		類•内容	受付時限	
仕向送金	海外向け	外貨取扱通貨	送金指定日当日の13:00まで	
		日本円	送金指定日当日の 12:00 まで	
	国内向け		送金指定日当日の12:00まで	
輸入信用状開設・条件変更			発行・変更希望日前営業日の23:00まで	

[※]システムメンテナンス等により、一時的にサービスを休止することがあります。

2

取扱通貨について

V.S.(In)	サービスの種類			
通貨	仕向送金	輸入信用状開設・条件変更		
日本円	0	0		
アメリカ・ドル	0	0		
1- 0	0	0		
スターリング・ポンド	0	0		
カナダ・ドル	0	0		
オーストラリア・ドル	0	0		
スイス・フラン	0	0		
ニュージーランド・ドル	0	0		
デンマーク・クローネ	0	0		
ノルウェー・クローネ	0	0		
スウェーデン・クローネ	0	0		
香港ドル	0	0		
シンガポール・ドル	0	0		
タイ・バーツ	0	×		
中国元	0	×		
台湾ドル	0	×		
韓国ウォン	0	×		
メキシコ・ペソ	0	×		

3

ご利用可能環境について

外為 WEB サービスをご利用いただくためには、ご利用可能な環境を準備いただく必要があります。

- ■インターネット経由のメールが受信できるメールアドレスをお持ちであること。
- ■OS とブラウザ(インターネットに接続するソフト)のバージョンは AnserBizSol のホームページ (http://www.dokodemobank.ne.jp/co/anserbizsol/environment/index.asp) をご参照ください。
- ■PDF 形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。



セキュリティについて

■256ビットSSL (Secure Socket Layer) 暗号化方式

外為WEBサービスでは、本サービスを安心してご利用いただけるよう、お客さまのパソコンと外為WEBサービスのコンピュータ間のデータ通信について、暗号化技術の256ビットSSL暗号化方式を採用し、情報の漏えい・書換え等を防止します。

■EVSSL 証明書 (Extended Validation) の採用

外為 WEB サービスでは、フィッシング詐欺への対策として EVSSL 証明書を採用し、セキュリティの強化を行っています。

EVSSL 証明書は、実在する運営者の正当なサイトであることを証明する規格で、当行の正当なサイトへアクセスするとアドレスバーが緑色で表示されます。

(Internet Explorer の場合)



※Internet Explorer 以外のブラウザをご利用の場合は、以下のとおり表示されます。

①Firefoxの場合

アドレスバーの左側が緑色になり、「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。 また、緑色の部分にポインタを置くと認証局名が表示され、クリックすると証明書の内容が表示され ます。

②Safari の場合

鍵マークの隣に「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。 また、「サイトを運営する企業名」をクリックすると証明書の内容が表示されます。

⚠ 注意

▶ アドレスバーが赤色に変わった場合は、当行に見せかけたフィッシング(不正)サイトですので絶対に ログインしないようご注意ください。

■ログインID、パスワード等の管理について

「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、お客さまがご本人であることを確認するための重要な情報です。これらを第三者に知られること、またお忘れになることのないようご注意ください。定期的にパスワードを変更していただくとより安全性が高まります。

⚠ 注意

- ▶ パスワードは絶対に第三者へ教えないでください。当行職員がお客さまにパスワードをお尋ねしたり、電子メールなどでパスワードの入力をお願いしたりすることはありません。
- ▶ パスワードを第三者へ知られた、もしくは知られたと思われる場合、直ちにお客さまご自身でパスワードの変更手続きを行ってください。
 - >>>> パスワードの変更方法については、基本操作編を参照願います。

■ソフトウェアキーボードについて

パスワード入力時に、ソフトウェアキーボードを利用することにより、キーボードの入力情報を盗みとるタイプのスパイウェアからパスワードを守ることができます。

⚠ 注意

- ▶ ソフトウェアキーボードを使用されても、スパイウェアによる被害を受ける恐れが完全に無くなるわけではありません。
- ▶ スパイウェア対応のウィルスソフトをご利用ください。また、ウィルス対策ソフトは常に最新の状態に更新し、定期的にウィルスチェックを実施していただきますようお願いします。

■取引のご確認

ご依頼いただいたお取引の受付や処理結果等の重要なご通知やご案内をスピーディに電子メールでご案内いたします。

お客さまがお取引を実施したにもかかわらず電子メールを受信しない場合、またはお心当たりのない電子メールが届いた場合はお取引店または当行経理部までご連絡ください。

■電子署名メール

す。

当行からお客さまに送信する電子メールに対して、当行の電子署名を付与します。 電子署名により、なりすましメールとの区別が行えますので、フィッシング詐欺への有効な対策となりま

■ご利用履歴の表示

トップページに直近3回のご利用日時を表示し、不正に利用されていないかを確認できます。 ご利用日時にお心当たりのない場合は、お取引店または当行経理部までご連絡ください。

■タイムアウトについて

ログアウトをしないで長時間席を離れた場合のセキュリティ対策として、最後の操作から一定時間が経過すると操作が継続できなくなる設定を行っています。

操作が継続できなくなった場合は、一度ログイン画面に戻ってから再度ログインしてください。 また、外為WEBサービスを終了する際に、ブラウザの「× (閉じる)」ボタンを使用すると一定時間利用ができなくなりますので、必ず「ログアウト」ボタンをクリックしてください。



操作に必要な ID・パスワード

■ログインID

お客さまの名前に代わるものであり、ログインの際などに必要となります。

ご登録の際は、半角英数字記号が混在した6~12文字で指定してください。(英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。)

■ログインパスワード

ログインする際に、ご本人様であることを確認するためのパスワードです。

ご登録の際は、半角英数字記号が混在した6~12文字で指定してください。(英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。)

なお、同じ文字を連続して入力することはできません。

■確認用パスワード

仕向送金などの依頼内容を入力後、当行へのお取引の申込を行う際、承認操作を行う際、また各種登録事項の変更(メールアドレス等)を行う際などに入力が必要となります。

ご登録の際は、半角英数字記号が混在した6~12文字で指定してください。(英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。)

なお、同じ文字を連続して入力することはできません。

⚠ 注意

- ▶「ログインID」、「ログインパスワード」、「確認用パスワード」は、それぞれ異なる文字列をご指定いただく必要があります。
- ▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」を一定回数連続で間違えた場合は、安全のため自動的に サービスの利用を停止します。
- >>>> パスワードの変更方法については 「基本操作編」を参照願います。



適用相場について

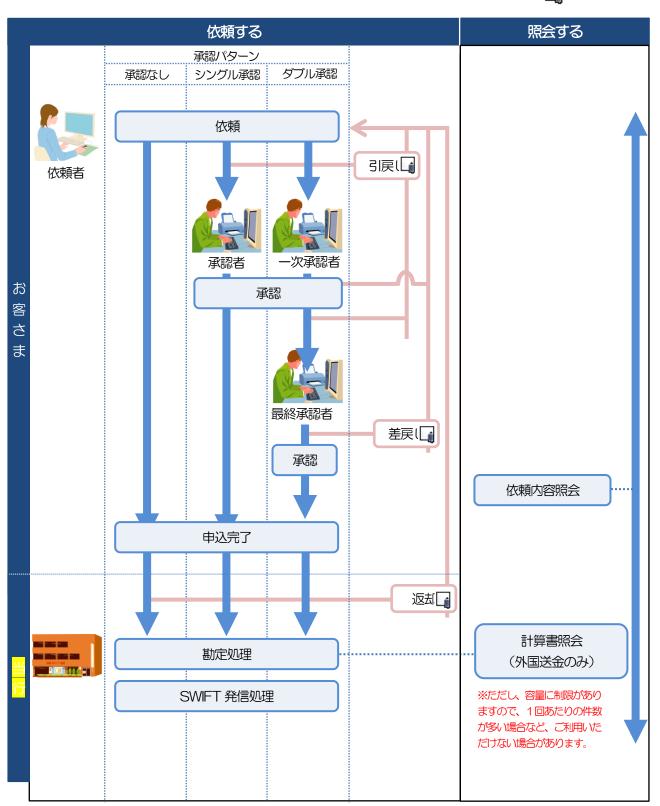
- ■為替予約のご指定がある場合は、為替予約の相場を適用します。
- ■為替予約のご指定がない場合は、以下の相場を適用します。

通貨	サービス種類	データ受付日時	取扱金額	適用相場
		送金指定日当日の 9:30まで	_	送金指定日における当行所定の 外国為替相場(公表相場)
			10万米ドル相当額未満	送金指定日における当行所定の 外国為替相場(公表相場)
日本円を除くすべての取扱通貨	仕向送金	送金指定日当日の 9:30~13:00まで	10万米ドル相当額以上	市場実勢相場による個別仕切り値



操作方法の概要

各業務(仕向送金など)には「取引を依頼する」機能と「取引状況や計算書などを照会する」機能があります。 取引を依頼する場合、承認パターンにより操作の流れが異なりますのでご注意ください。



√ ×€

▶ 承認: 当行へのお取引の申込みにあたり、お客さま社内の承認者(承認権限をもつユーザ)が事前にお申込内容を再鑑・承諾することです。

承認には以下のパターンがあり、お客様社内に適用する承認パターンを、業務ごとに選択することができます。

>>>> 承認については、「外国送金サービス編」を参照願います。

・承認なし : 承認を行うことなく、直接お申込みいただけます。・シングル承認 : お申込みにあたり、承認者 1 名の承認が必要です。・ダブル承認 : お申込みにあたり、承認者 2 名の承認が必要です。

▶ 引戻し: 承認前の取引を依頼者自身が取下げることです。

▶ 差戻し: 承認不可となった取引を依頼者に差し戻すことです。

▶ 返却 : 当行でお取扱いできない取引をお客さまに返却することです。



当行からの重要なお知らせ

「外国為替及び外国為替貿易法」に基づき、金融機関には制裁措置(対北朝鮮、対イラン等)に対する確認義務が課せられております。つきましては、外為WEBサービスをご利用いただく際には、下記の事項についてご確認ください。

なお、承諾事項は法令の改正等により、変更になることがあります。

※外為 WEB サービスご利用にあたっては、以下の「承諾事項」をご確認ください。 ※当行は、お客さまが「承諾事項」の内容に事前に同意いただけたものとみなします。

【承諾事項】

●外国送金サービスをご利用のお客さまへ

- ■「送金理由」欄に具体的な理由を入力してください。(輸入または仲介貿易取引の決済代金の場合は「具体的な商品名」を入力してください。)
- ■貿易・貿易外にかかわらず、ご依頼いただくすべての仕向送金について、「北朝鮮関連規制」および「イラン 関連規制」に該当しないことをご申告いただくため、「企業様への確認事項」欄の「同意欄」にチェックをお 願いいたします。

また、確認が必要と思われる地域向けの送金については、「送金理由」欄へ"NNK,NI"(NOT NORTH KOREA,NOT IRAN の略称で、"北朝鮮関連およびイラン関連"ではないの意)とご入力ください。

1	送金理由欄入力例		
貿易の場合	自動車部品/NNK,NI		
	(商品名)(制裁関連なし)		
貿易外の場合	<u>運賃</u> /NNK,NI		
	(送金理由)(制裁関連なし)		

■輸入および仲介貿易取引の決済で、商品が以下の品目に該当する場合は、当行にて原産地および船積地の確認をさせていただきます。

大変お手数ですが、送金指定日までに「原産地証明書」「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、原産地および船積地が確認できる資料を、お取引店へご提示ください。

ご不明な点については、お取引店または当行経理部までご連絡ください。

対象品目				
赤貝	うにの調製品	さるとりいばらの葉	なまこの調製品	
あさり	えび	しじみ	はまぐり	
あわび	かれい	ずわいがに	ひらめ	
うに	けがに	たこ	まつたけ	

■輸入の決済で、「船積地」(仲介貿易の場合は、さらに「貨物の仕向地」)等が北朝鮮の隣接地域(中国東北 3省)の場合、北朝鮮向けの外国送金でないことを確認させていただきます。

大変にお手数ですが、送金指定日までに「原産地証明書」「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、船積地等が確認できる資料を、お取引店へご提示ください。

ご不明な点については、お取引店または当行外国為替課までご連絡ください。

中国東北3省		
国 名	省 名	
中国	遼寧省(Liaoning)	
中国	吉林省(Jilin)	
中国	黒竜江省	
4 国	(Heilongjiang)	

- ※輸入および仲介貿易取引の決済で、船積地を入力していただく場合には、必ず船積地の属する都市名をご入力ください。
- (注) 船積地とは国名ではなく船積地の属する都市名を指します。
- ■送金理由が輸入決済代金または仲介貿易取引の決済代金で、北朝鮮が原産地または船積地域となる場合には、 事前に輸入許可証を確認させていただく必要がございますので、お取引店または当行経理部まで至急ご連絡く ださい。
- ■「送金理由」欄に具体的な理由が入力されてないものや、輸入または仲介貿易の場合で「具体的な商品名」の入力がないもの、「原産地および船積地」等が北朝鮮ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う送金ではないと確認できないもののお申込は受付できません。
- ■中国人民元取引については下記の点にご留意ください。
- (1) 受取人は法人をご指定ください。
- (2) 受取人または受益者が、受取銀行または通知銀行で中国人民元決済が可能であることをあらかじめご確認ください。
- (3) 受取人が中国人民元決済に必要な手続きができていない場合、受取が遅延する、もしくは受取ができない場合がございます。
- (4) 当行からの発信は送金指定日の翌営業日以降となります。
- (5) 受取銀行の CNAP 番号が分かっている場合には、必ず「受取人へのメッセージ」欄もしくは「送金先銀行名」欄へご入力ください。 CNAP 番号のご入力がない、または不正確な場合、資金の返却・入金の遅延および予定外の手数料を差し引かれる可能性があります。
 - ※CNAP 番号とは、中国国内の決済システムが利用する銀行を識別するための 12 桁の番号です。

●輸入信用状開設・条件変更サービスをご利用のお客さまへ

- ■北朝鮮が原産地または船積地域となる場合には、事前に輸入許可証を確認させていただく必要がございます ので、お取引店または当行経理部まで至急ご連絡ください。
- ■ご依頼いただくすべての輸入信用状について、「北朝鮮関連規制」および「イラン関連規制」に該当しないことをご申告いただくため、「企業様への確認事項」欄の「同意欄」にチェックをお願いいたします。また、「発行銀行への依頼事項」欄へ"原産地"および"NNK,NI"(NOT NORTH KOREA,NOT IRAN の略称で、"北朝鮮関連およびイラン関連"ではないの意)をご入力ください。
- ■「原産地および船積地」等が北朝鮮ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う取引ではないと確認できないもののお申込は受付できません。

2. ご利用開始までの流れ

1.1 外為WEBサービスの初回利用

1.1.1 外為WEBサービス メニュータブを押します。



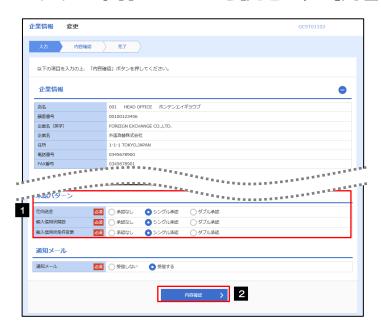
1.1.2 外為 WEB サービスのトップ画面が表示されます。

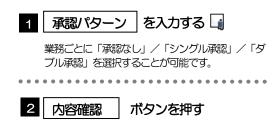


1.2 承認パターンの設定

外為WEBサービスのご利用にあたり、お客さま社内の承認パターンの設定を行ってください。

- 1.2.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [企業情報] > [照 会・変更] を選択します。
- 1.2.2 承認パターンを設定し、 [内容確認] を押します。





I ≭E

▶ 承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。>>>>> P.8 参照

承認パターン	説明
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で当行へのお申込みが完了します。
シングル承認	お客さま社内で事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者 1 名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を 行った時点で当行へのお申込みが完了します。
ダブル承認	お客さま社内で2段階の承認(一次承認→最終承認)を経たうえでお取らの申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が2名の承認者(一次承認者・最終承認者)を指定して依頼操作を 行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で当行へのお申込みが完了します。

1.2.3 承認パターンを確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

1.2.4 承認パターンの設定は完了です。

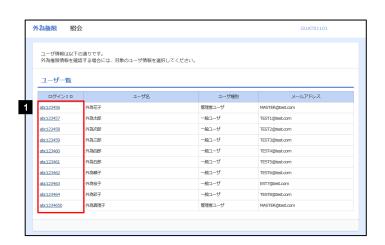


1 「ユーザへの外為取引権限設定」の操作 手順へお進みください。 >>>> P.16参照

1.3 ユーザへの外為取引権限設定

外為 WEB サービスのご利用にあたり、ユーザへの外為取引権限の設定を行ってください。

- ユーザの追加登録を行われていない場合は、以上で「ご利用開始登録」は完了となります。
- ※マスターユーザには、初めて外為 WEB サービスを利用する際にすべての外為取引権限が自動的に設定されます。
- 1.3.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [外為権限] > [照 会・変更] を選択します。
- 1.3.2 権限を付与するユーザの [ログイン ID] リンクを押します。





∡ ≭€

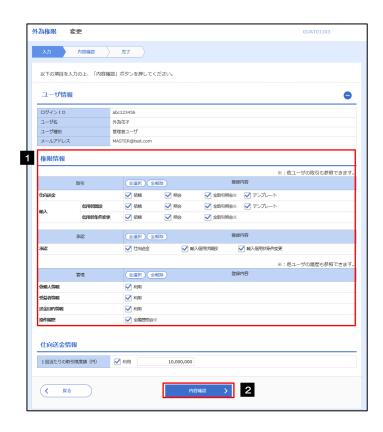
▶ マスターユーザは、外為WEBサービスでは「管理者ユーザ」として登録されます。

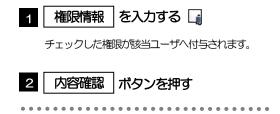
1.3.3 ユーザの情報を確認し、 [変更] を押します。



1 変更 ボタンを押す

1.3.4 権限情報を設定し、 [内容確認] を押します。





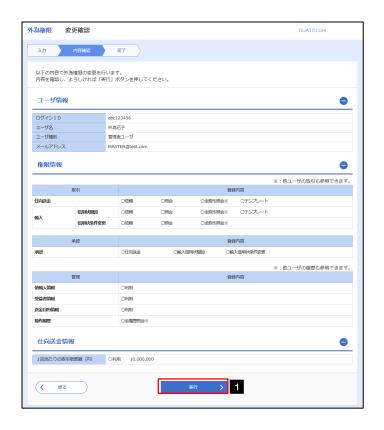
y₹

▶ 権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

STATE STATE	説明		ユーザ	
登録内容			管理者	
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	0	Δ	
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することが できます。	0	Δ	
全取引照会	他ユーザの取引を含むすべての取引を照会することができます。	0	Δ	
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。 >>>>> 基本操作編 参照	0	Δ	
承認	対象取らい承認操作を行うことができます。	0	Δ	
利用(依頼人情報)	依頼人情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> 基本操作編 参照	0	Δ	
利用(受益者情報)	受益者情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> 基本操作編 参照	0	Δ	
利用(送金目的情報)	送金目的情報の登録・変更を行うことができます。 >>>>> 基本操作編 参照	0	Δ	
全履歴院会	全ユーザの操作履歴を照会することができます。 >>>>> 基本操作編 参照	0	0	

- △:「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。
- ▶ 「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操作は 一般ユーザのみ利用可能とする機能のことです。
- ▶ 「承認パターンの設定」(>>>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。)、および「ユーザへの外為取引権限設定」 (本操作) については、管理者ユーザに対して自動的に権限が設定されます。(一般ユーザはご利用になれません。)

1.3.5 設定内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

1.3.6 ユーザへの外為取引権限の設定は完了です。



続けてユーザへの外為取り権限設定を行う場合

1 ユーザ情報一覧へ ボタンを押す